

加古川市立中央図書館だより

(発行)加古川市立中央図書館

〒675-0101

加古川市平岡町新在家1224-7

(TEL) 079-425-5200

(FAX) 079-425-6696



ぶっくガーデン

NO.263 -2024年10月-

(URL) <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kakogawa/>

家族を考える

大家族の世帯が減り核家族が増えたと言われてから、既に何十年も経ちました。現代は、様々な理由で単身世帯が増え続けています。そこで今回は改めて家族について考える本をご紹介します。



- ・ビタミンF** 重松 清 新潮社 Fーシ
母は十年前に父と離婚して家を出ました。それは結婚して三十三年経った、母が五十八歳の時でした。その後、一人で暮らしていた父が、もう一度母といっしょに暮らしたいと言い始めます。「母帰る」ファミリーなどF(エフ)で始まる言葉をキーワードとして、短編七編を収録しています。
- ・そして、バトンは渡された** 瀬尾 まいこ 文藝春秋 Fーセ
高校三年生の優子は、幼いころに母を亡くしています。血のつながっている本当の親と過ごした記憶はほとんどないのです。その後優子の家族は何度か変わり、父親や母親だった人とも会うことはありません。けれども優子は全然不幸ではないのです。
- ・水を縫う** 寺地 はるな 集英社 Fーテ
清澄(きよすみ)は、縫いものが好きな高校一年生で、祖母、母、姉と一緒に暮らしています。清澄に手芸の面白さをおしえてくれたのは、祖母でした。姉は秋に結婚する予定ですが、フリフリやぴらぴらが嫌いなので、シンプルなドレスをつくってほしい、と清澄に頼みます。
- ・ぼくたちの家族** 早見 和真 幻冬舎 Fーハ
若菜家は、郊外のニュータウンに新築の家を買いますが、夫の克明の早期退職と独立により、ローンを返すことが難しくなりました。その頃働き出した妻の玲子も、六十一歳になり、今は仕事を辞めています。そんなある日、玲子に脳腫瘍が見つかりました。
- ・星やどりの声** 朝井 リョウ KADOKAWA Fーア
家と母の働く喫茶店を作った父はもう亡くなり、母と二十六歳の長女から小六の三男までの七人が一緒に暮らしています。商店街から少し離れた場所にあるその喫茶店「星やどり」は、あまり知られておらず、常連のお客さんもわずかです。
- ・海に見える理髪店** 荻原 浩 集英社 Fーオ
- ・家日和** 奥田 英朗 集英社 Fーオ
- ・昨夜のカレー、明日のパン** 木皿 泉 河出書房新社 Fーキ
- ・東京バンドワゴン** 小路 幸也 集英社 Fーシ
- ・キネマの神様** 原田 マハ 文藝春秋 Fーハ
- ・52 ヘルツのクジラたち** 町田 そのこ 中央公論新社 Fーマ
- ・カラフル** 森 絵都 文藝春秋 Fーモ

■■ 図書館カレンダー ■■

★開館時間 月～土曜日： 午前10時～午後8時 日・祝休日： 午前10時～午後6時

★休館日 第2・第4月曜日(祝日のときは翌日が休館)、資料整理期間、年末年始(12/29～1/3)

【10月の休館日】 15日(火)、28日(月)

【11月の休館日】 11日(月)、18日(月)～29日(金)(資料整理期間)

図書館からのお知らせ

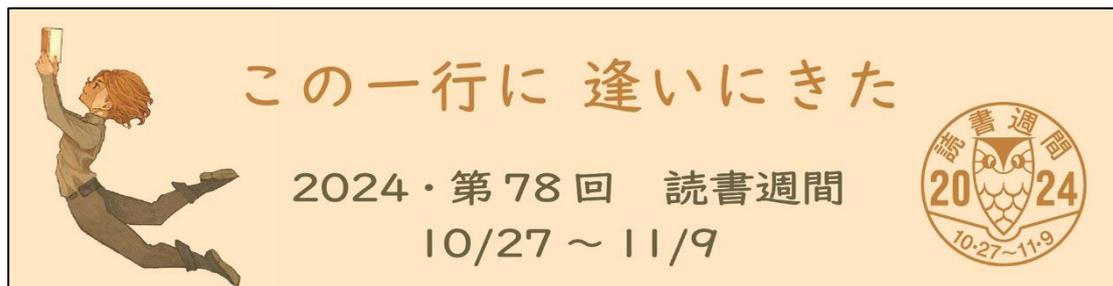
● 読書週間のお知らせ

読書週間は、10月27日から11月9日まで（文化の日をはさんで2週間）です。

その昔、ギリシャ神話の世界で「ふくろう」は、学問・技芸・知恵を司る美貌の女神アテナの使者であり、また、代表的なポリス（都市国家）で文化の中心地アテナイ（アテネ）の聖鳥でもありました。古代のギリシャ人たちは、賢そうな丸い目ですまし顔の「ふくろう」を知恵の象徴として大切にしていたといいます。

森の奥深く、静かに瞑想にふけるこの「ふくろう」の姿こそ、読書週間のシンボルマークとしてもっともふさわしいものと考え、読書週間の主催団体である読書推進運動協議会で長い間使用されています。

今年の読書週間の標語は、『この一行に逢いにきた』です。「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらうきっかけとなることを願っています。



● 読書手帳を使ってみませんか

「読書手帳」とは、自分が読んだ本の日付や書名などを記録しておくことができる手帳です。

図書館では読書手帳を配布しています。ご自身でご記入することも可能ですが、返却カウンター横にある専用端末を使って、自分が借りた書名などが記載されたシールを印刷し、読書手帳に貼ることもできます。

（事前にパスワードの登録が必要です。）



● 親子えほんの会（毎月第1金曜日）

日時 10月4日（金）
①午前10時30分～10時45分
②午前11時～11時20分
対象 ①0歳の子どもと保護者
②1歳から3歳までの
子どもと保護者
定員 各15組（先着順）



● えほんのじかん（毎月第2・4土曜日）

日時 10月12日、26日（土）午後2時～2時30分
対象 3歳以上の子ども 定員 30人

● おはなし会（毎月第1・3・5土曜日）

日時 10月5日、19日（土）午後2時～2時30分
対象 4歳以上の子ども 定員 30人

すべて開催場所は「おはなしのへや」です。